



いきいき仲間たち

クラフトバンドがつながる 生きがいの輪

株式会社エムズファクトリー 代表取締役
一般社団法人クラフトバンドエコロジー協会 代表理事

松田 裕美 さん

皆さんは、クラフトバンド手芸を知っていますか？クラフトバンド手芸とは、紙バンドを編み込んだり、組むことにより、かごや小物入れを作る手芸のことです。松田さんが代表理事をつとめる一般社団法人クラフトバンドエコロジー協会は、クラフトバンド・PP（ポリプロピレン）バンド手芸にかかわる指導者の育成、国内でのクラフトバンド・PPバンドの制作技術の普及、販売に取り組んでいる団体で、会員は全国に約8,000人おり、多くの方が地域で活躍しています。

協会の活動の始まりは、クラフトバンドのネットショップを手掛ける松田さんが、材料を購入した方から「クラフトバンドを使った作品の作り方を教えてくれる先生を紹介してほしい」という声をいただいたことでした。当初、松田さんしか教えられる人がいなかったため、自ら講師養成に取り組むことを決意。世界各国の編み方を研究し、100種類の技法を学べる養成講座を始めました。そして今では、技法を学び、資格を取得した受講生たちが、全国で教室を開き指導をすることで、クラフトバンド手芸の魅力が多くの人たちへ伝わってきています。

現在も精力的に活動が続ける松田さんですが、意外にも手芸は苦手だったそうです。しかし、子育て中に保護者会でクラフトバンド手芸と出会い、その手軽さと楽しさに魅了されたことが人生の転機となりました。その後は材料を探して全国を奔走し、資金わずか7万円からクラフトバンドの販売をスタート。当初は、商品の出荷から発送まで1人で行い苦勞を重ねましたが、今では事業も軌道に乗り、材料販売や書籍出版、教室運営を連携させた独自の取り組みで、創業から20年以上にわたり業界をけん引しています。

そんな松田さんが協会の活動の中で最も大切にしていることは“生きがいつくり”です。講師の方の多くが65歳以上ということもあり、「作品づくりを通して地域とつながり、感謝される喜びを感じてほしい」と想いを話す松田さんのもとには、「松田さんにもっと早く出会いたかった。教室のおかげで毎日楽しい」といった声が多く寄せられているそうです。

人と人とを結び、生きがいを生み出すクラフトバンドの輪。これから先も全国へ広がり続けていくことでしょう。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メールを
ご利用ください**



右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidenn2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ **防災対策課（4階）** ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	9月27日⑧ 9時～16時30分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱いえない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
9月6日⑧	あまが台 ファミリークリニック ☎(36)7011	穴倉病院 ☎(24)2171
9月13日⑧	安藤医院 ☎(33)2211	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部中央消防署☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119

(通話無料)

【人口と世帯数】		令和8年8月1日現在	
●総人口 84,622人	●世帯数 42,516世帯	●男 41,893人	●女 42,729人
【7月中の動き】		●転入 302人 ●転出 186人 ●出生 31人 ●死亡 83人	